

タテのカギ

- ①（タイプツ）対物。顕微鏡の対物レンズと接眼レンズ。
- ②（シイタケ）椎茸。キノコのなかまは葉緑体を持っていないので、光合成できない。
- ③（ウミ）海。サンゴの化石をふくむ地層が堆積した当時の環境は、暖かくて浅い海。
- ④（ホウシ）孢子。シダ植物には根・茎・葉の区別があり、維管束がある。コケ植物には根・茎・葉の区別がなく、維管束がない。
- ⑤（アンモニアスイ）アンモニア水。気体のアンモニアは無色で刺激臭。空気より密度小。非常に水に溶けやすく、アンモニア水はアルカリ性。
- ⑦（ヨウリヨクタ）葉緑体。光合成を行う。葉緑素（クロロフィル）という色素をふくむ。
- ⑬（ゲンブ）玄武。黒っぽい色の深成岩は斑れい岩。
- ⑭（ハヤブサ）はやぶさ。小惑星「イトカワ」を探索。はやぶさ2は小惑星「リュウグウ」を探索。
- ⑰（ルミチンサン）パルミチン酸。常温で固体。
- ⑳（イカンソ）維管束。道管が集まった木部。師管が集まった師部。双子葉類の形成層もふくむ。
- ㉓（エキカ）液化。気体から液体に変化する状態変化。
- ㉔（マツカ）まつかさ。胚珠がむき出しで雌花のりん片についている。
- ㉕（ツメク）シロツメクサ。被子植物、双子葉類、離弁花類、マメ科。エンドウ、シロツメクサ、レンゲソウなど。

ヨコのカギ

- ①（タイシヨウ）対照。条件をひとつだけ変えて、その条件により結果がどのように変化するかを明らかにする実験。
- ⑤（アエ）亜鉛。銅との合金が真鍮（しんちゅう）
- ⑥（ミヨウバン）ミョウバン（カリウムミョウバン） 結晶は無色の八面体。
- ⑧（ブツタイ）物体。、パソコン、シャープペン、黒板は物体。水、酸素、鉄、食塩、炭酸水は物質。
- ⑨（ウシ）牛。牛の胃は4つに分かれていて、食べた草を何度も口に戻してかむ。反芻(はんすう)
- ⑩（モホ）モホロビチッチ。地殻とマントルの境界。
- ⑪（ユリ）イネ、ユリ、ツユクサは被子植物、単子葉類
- ⑫（コニ）コニーデ。ねばりけが中程度のマグマでできる。マグマが冷えて、安山岩や閃緑岩になる。浅間山、桜島、富士山など。
- ⑮（ヨコ）横波。主要動を引き起こす。P波は縦波。初期微動を引き起こす。
- ⑯（アル）アルゴン。希ガスの1つ。ヘリウム、ネオン、アルゴンなどが希ガス。
- ⑱（ハンシヤカク）反射角。光が反射するとき、入射角と反射角は等しくなる。（光の）反射の法則。
- ⑲（ススミ）進み。光の直進。透明な物質から別の透明な物質に光が進むとき、その境界面で光は屈折する。
- ㉐（タイセキ）堆積。岸から沖に向かって、れき・砂・泥の順に堆積。
- ㉒（イチ）マツ、イチョウ、ソテツは裸子植物。
- ㉔（マサツ）摩擦。静止摩擦力と動摩擦力。
- ㉖（カベ）花卉。虫媒花の花弁は鮮やかな色や模様。中心にあるおしべやめしべを保護。合弁花類と離弁花類。
- ㉗（キブツ）有機物。炭素をふくむ物質。加熱すると炭になったり、燃えて二酸化炭素と水ができる。二酸化炭素は無機物に分類。
- ㉘（メタン）空気中でよく燃え、水と二酸化炭素ができる。空気より密度小。
- ㉙（ウサ）蒸散。水蒸気が出ていく現象。体内の水分量を一定に保つ。根から水や養分の吸収を促進。植物体の温度が高くなるのを防ぐ。
- ㉚（カルク）軽く。他の気体の集め方は下方置換、水上置換。
- ㉛（ソウ）藻類。コンブやワカメは孢子でふえ、ツヅミモやケイソウは分裂でふえる。